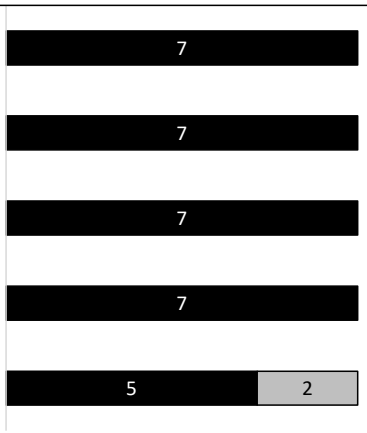
令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

資料3

（1）　事業を適切に運営するための体制構築

■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　▨ 出来ていない（5割以下）



1.市が定める運営方針の内容に沿って、事業計画を策定している。

2.年度計画を、職員からの意見も聴収し包括内で協議の上作成している。

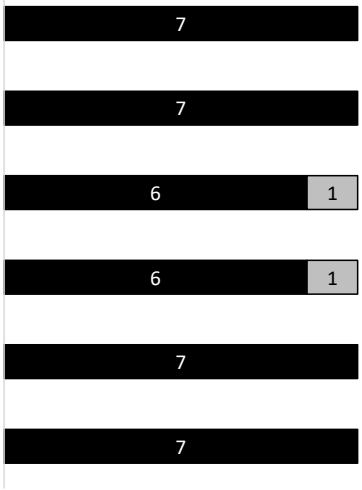
3.事業計画の策定に当たり、市と協議し市から受けた指摘があった場合には、これを反映させている。

4.該当年度の地域包括支援センター運営方針、および事業計画書が職員に周知され、理解されている。

5.地域の課題を把握し、全職員が共通認識のもと課題解決のための活動を行っている。（自分の地域の課題を認識している）

【5】
・地域ごとの状況や出来事を職員間で共有し、地域ケア推進会議で住民と共に地域課題を協議している。常に活動の根拠として地域課題を意識している一方で、完璧にはできない項目でもある。
・担当者として、もっと取り組んでいきたい思いがある。

（2）　職員の確保・育成



6.市から配置を義務付けられている職員を配置している。

7.全ての職員に対して、センターまたは法人が、職場での仕事を離れての研修（Off-JT）を実施している。

8.センター内で研修を受けた内容を共有できる機会（伝達研修等）を設けている。

9.各専門職員（特に地域支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、生活支援コーディネーター）が業務に専任し、業務の遂行に当たり包括内で協力する体制がとられている。

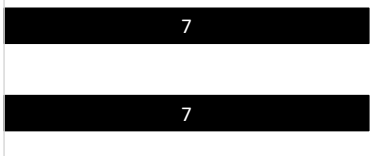
10.職員間でのミーティングを定期的に行うなど、情報を共有している。

11.職場におけるハラスメントにより職員の就業環境が害されることを防止するための方針の明確化や周知・啓発及び相談体制の整備等必要な措置を講じている。

【8】
・多忙により伝達研修が実施できず、資料の回覧で終わっていた。

【9】
・担当者不在時は、他職員によるヘルプ体制はあるものの、業務に専任させてあげられているか、という点で疑問が残った。

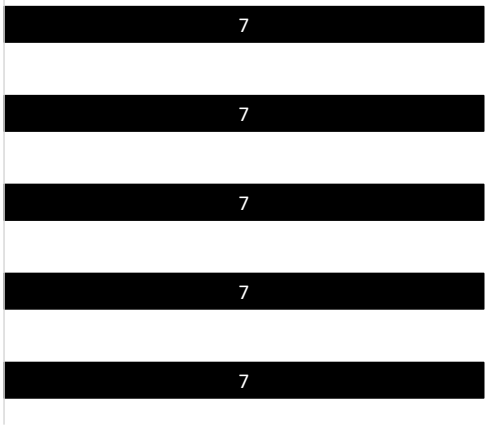
（3）　利用者が相談しやすい相談体制の構築



12.夜間・早朝、平日以外の窓口（連絡先）を設置し、住民にパンフレットやホームページ等で周知している。（電話転送含む）

13.パンフレットの配布など、センターの周知を行っている。

（4）　個人情報の保護



14.個人情報保護に関する市の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル（個人情報保護方針）を整備している。

15.個人情報が漏えいした場合の対応など、市から指示のあった個人情報保護のための対応を、各職員へ周知している。

16.個人情報の保護に関する責任者（常勤）を配置している。

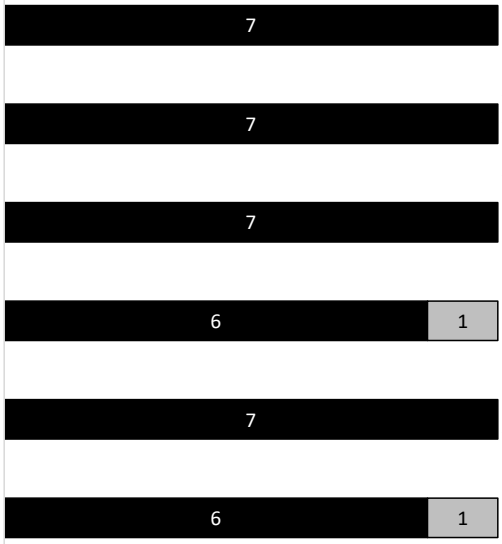
17.個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っている。

18.情報開示のためのルールを定めている。

令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

（5）　利用者満足度向上のための相談・苦情体制の整備

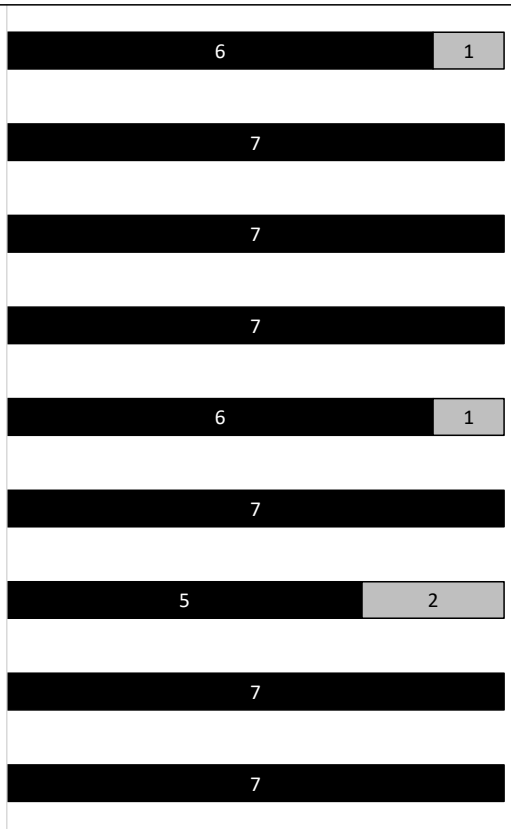
■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　出来ていない（5割以下）



【22】
・建物の構造上、個室が2つしかない。3件目の相談が同時に来た際、スペースの確保が十分ではない。

【24】
・各専門職が各々の分野の業務を担っているが、分類ができない業務について、現在、主任がいないことで完全に整備できているとは言えない。

（6）　総合相談支援



【25】
・確認が追い付いていない部分がある。

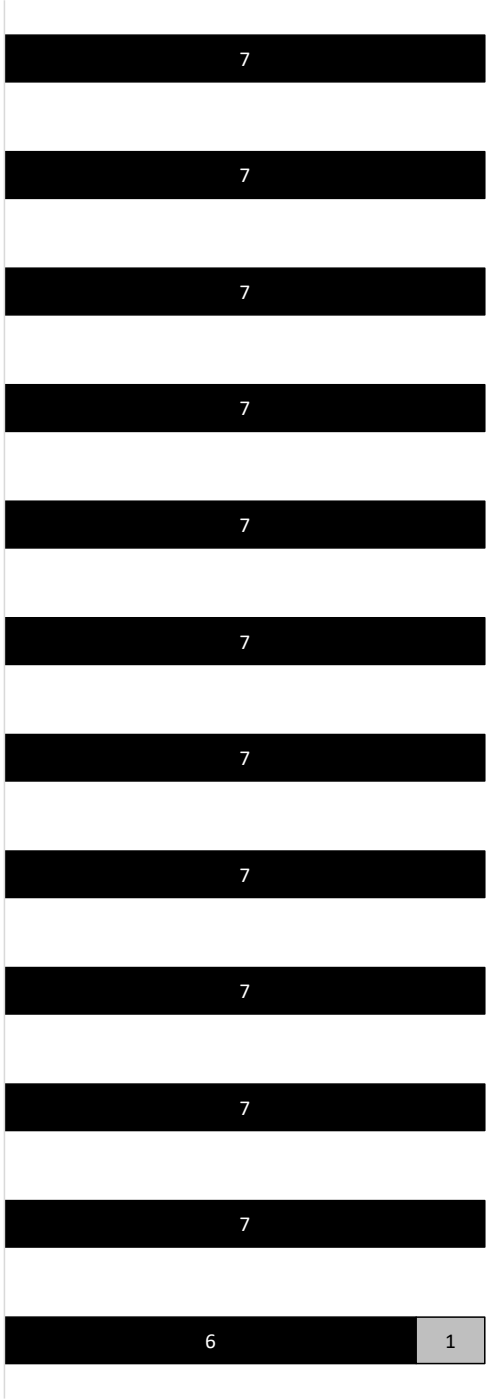
【29】
・1回/週、ケース伝達の場を設けているが、網羅されているかと言われれば、そうではないかもしれない。

【31】
・個別ケア会議、推進会議を実施し、共有しているが、個別会議を規定の回数実施できていない。
・地域課題の集積を行っているが、地域の細やかなニーズの把握にまでは至っていず、情報の更新が間に合っていない。

令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

（7）　権利擁護

■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　◪出来ていない（5割以下）

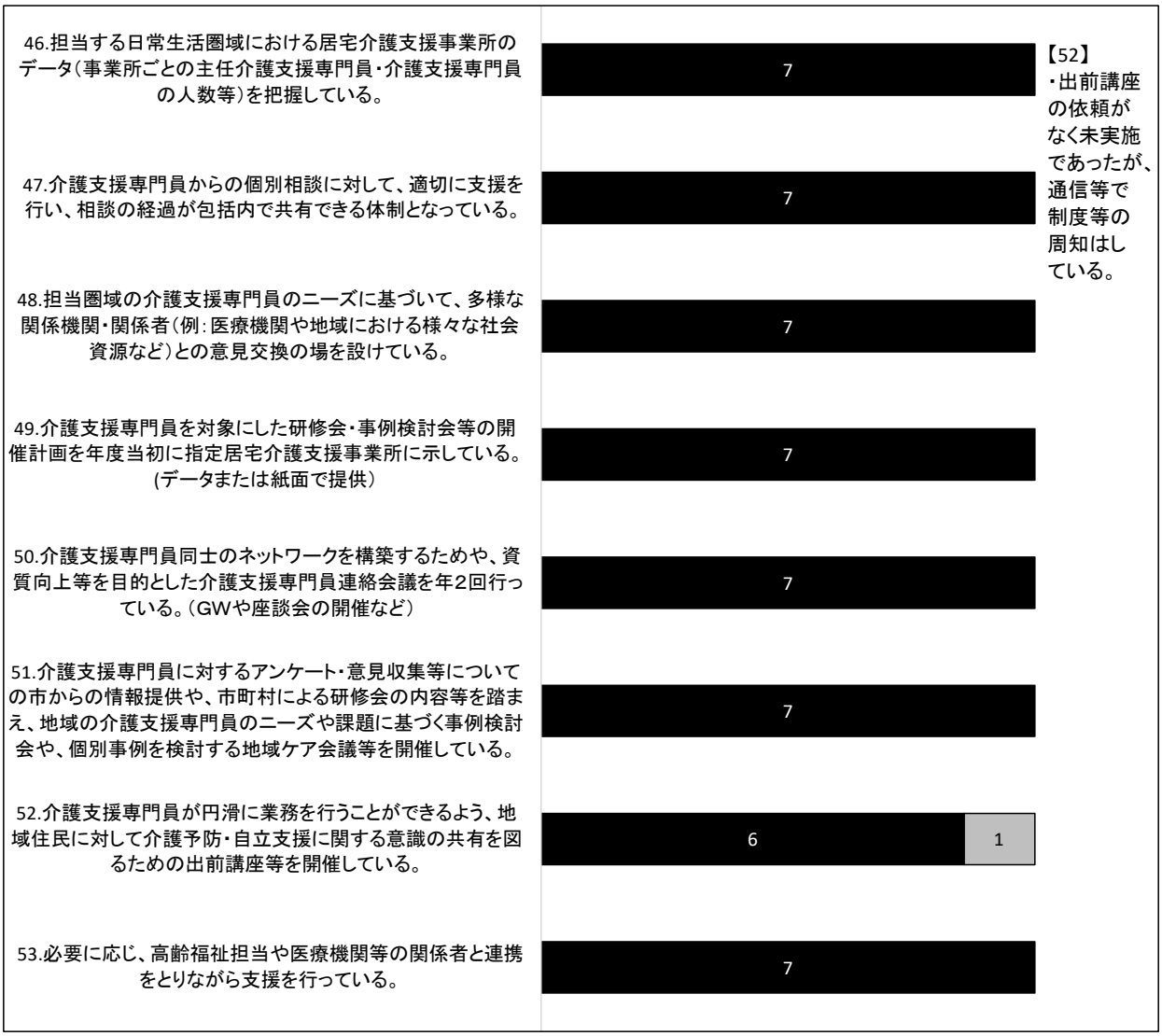


【45】
・関係機関(介護支援専門員、ヘルパー等)への周知が十分ではなかった。

令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

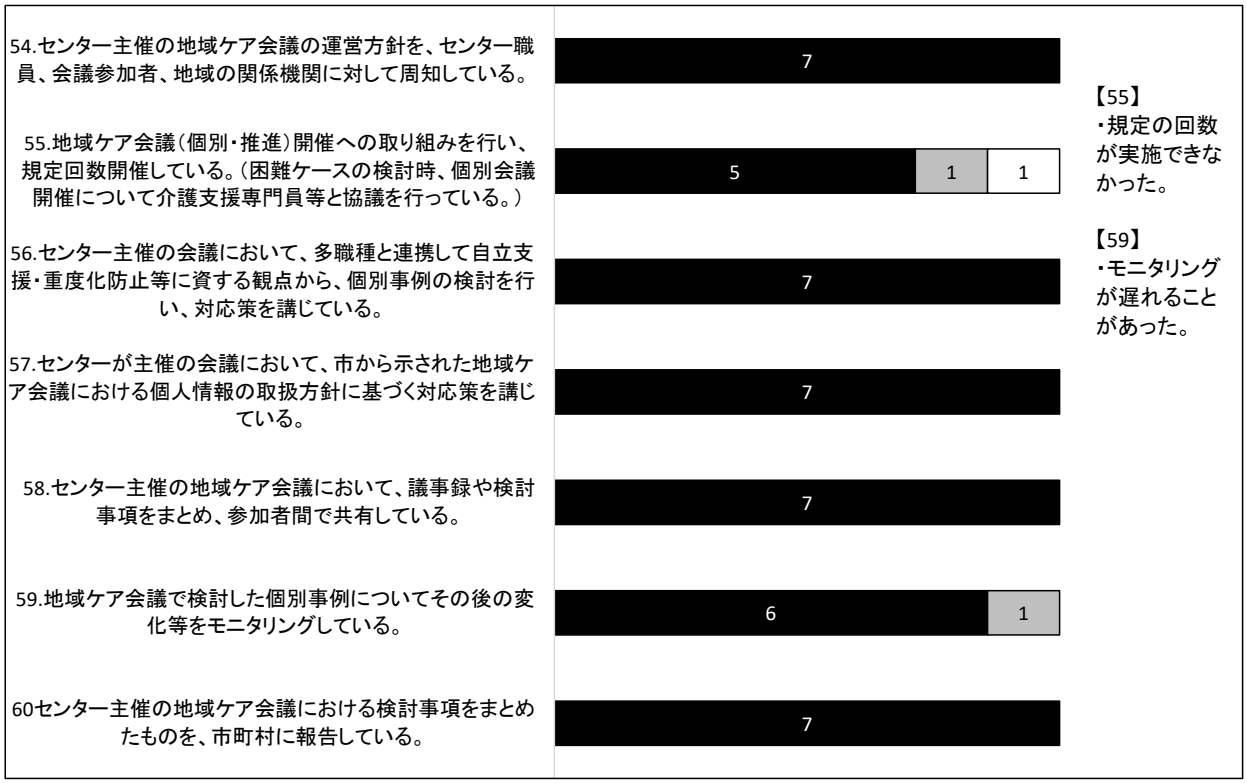
（8）　包括的・継続的ケアマネジメント支援

■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　▨ 出来ていない（5割以下）



【52】
・出前講座の依頼がなく未実施であったが、通信等で制度等の周知はしている。

（9）　地域ケア会議



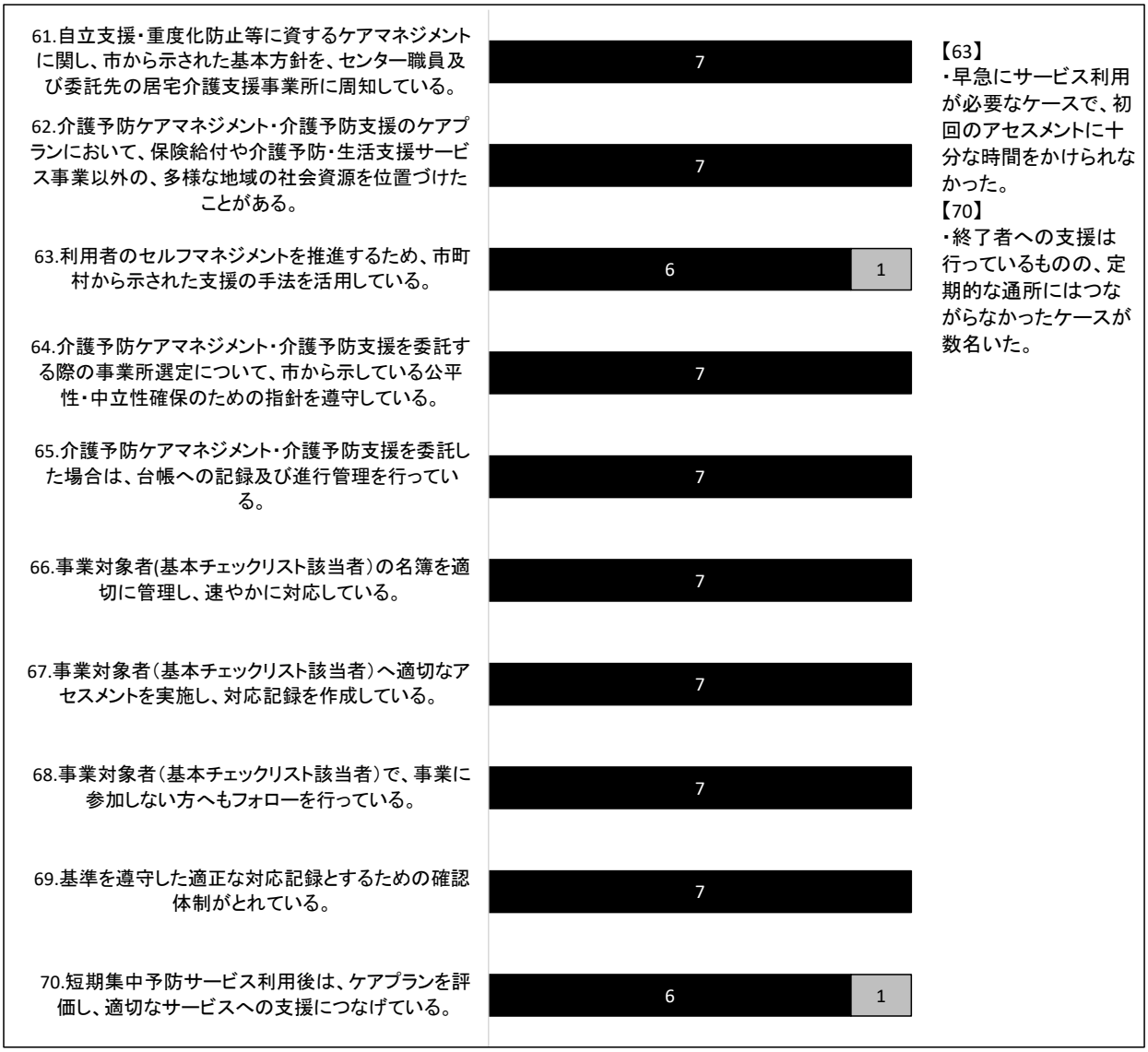
【55】
・規定の回数が実施できなかった。

【59】
・モニタリングが遅れることがあった。

令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

（10）　介護予防ケアマネジメント・介護予防支援

■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　▨ 出来ていない（5割以下）



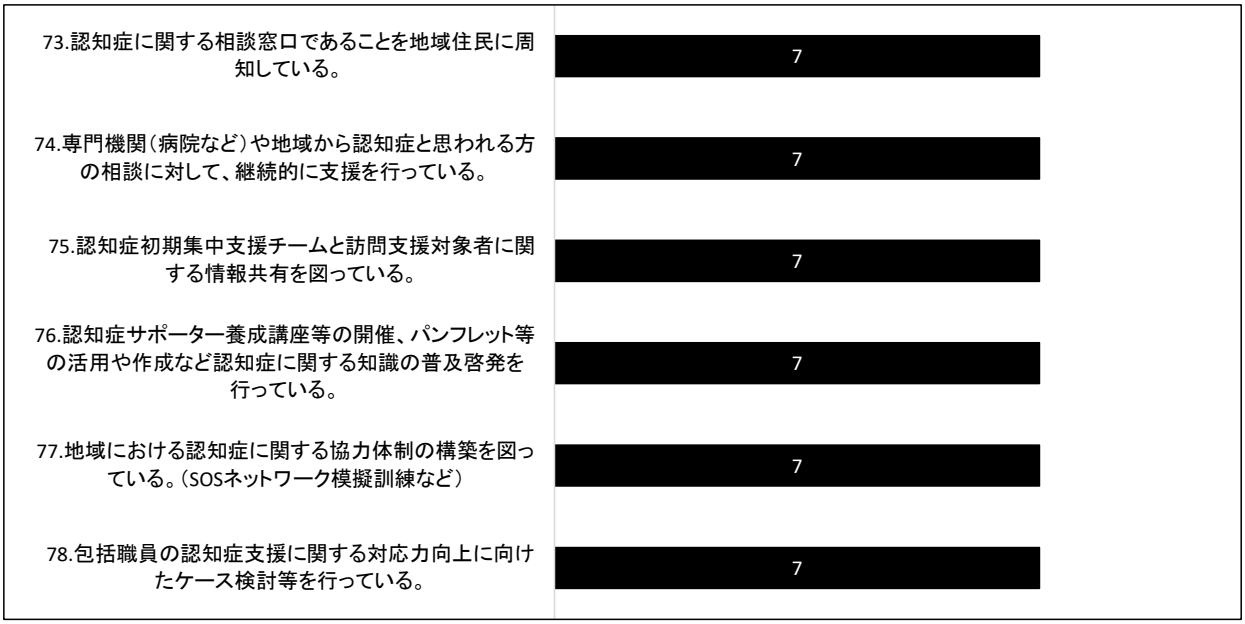
【63】
・早急にサービス利用が必要なケースで、初回のアセスメントに十分な時間をかけられなかった。
【70】
・終了者への支援は行っているものの、定期的な通所にはつながらなかったケースが数名いた。

（11）　在宅医療・介護連携

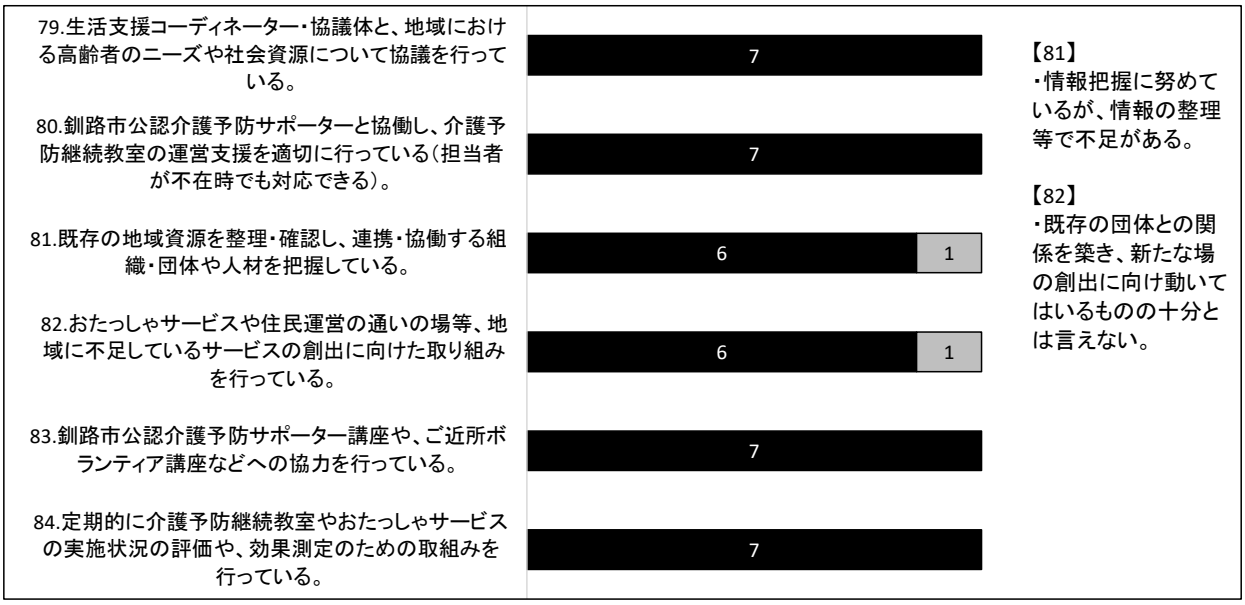
令和5年度　釧路市地域包括支援センター　自己評価結果まとめ

（12）　認知症高齢者支援

■よく出来ている（9割以上）　■出来ている（8～9割達成）　□一部出来ている（5～8割達成）　出来ていない（5割以下）



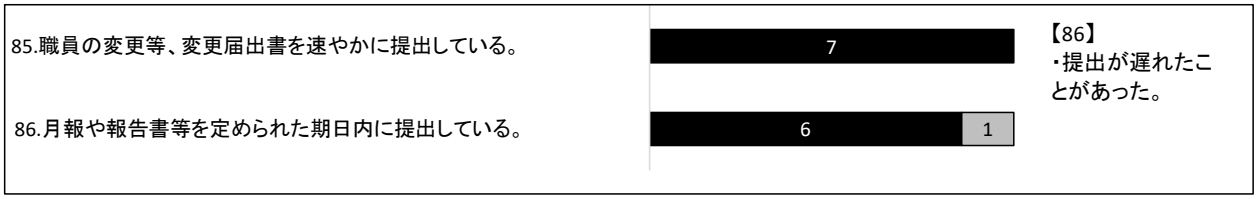
（13）　生活支援体制整備



【81】
・情報把握に努めているが、情報の整理等で不足がある。

【82】
・既存の団体との関係を築き、新たな場の創出に向け動いてはいるものの十分とは言えない。

（14）　届出・報告等



【86】
・提出が遅れたことがあった。

（15）　緊急時の体制整備

【87】
・マニュアルは作成したものの職員との共有が十分ではない。